

自己評価票

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営			
1. 理念と共有			
1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	施設内の各フロアに理念を掲示し実践できるように努めている	
2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	毎日の朝夕の申送り時に話し合っている	
3	○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	重要事項説明書に理念を明記しご家族にも伝えている	○ 今まで運営推進会議の地域の参加がなかったため理解してもらえる機会がなかったが4月～参加していただける予定なので取り組んでいきたいと思っています
2. 地域との支えあい			
4	○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	玄関前にベンチを設置し誰もが気軽に利用できるようにしている。また座っている時には声をかけ話をしている。散歩に出かけた時は道ですれ違う方々と挨拶を交わしている	
5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	以前から交流を図りたいと考えていたが交流の術がなく現在は行っていない	○ 運営推進会議の参加を通し地域の行事等を教えていただきご利用者が参加できそうな行事に参加することから始めていきたいと思っています

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	○事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	現在の事業所の状況からは取り組みはなされていません	○	運営推進会議を通し民生委員の方々と検討し取り組んでいきたい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用				
7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	現在評価中の為評価を活かすまでには至っていない	○	評価が出来次第それを基に活かし具体的な改善に取り組んでいきたい
8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議では事業所の現状や新しく取り組んでいること等を報告している又ご家族・関係者の参加者より質疑応答の場を設けている		
9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	運営推進会議の参加は必ずしてもらっており又事業所からも市町村へ出向いている		
10	○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	研修等の参加を積極的に行い、過去にも利用あり		
11	○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	研修等にも参加している又研修後職員に伝えている現在そういった行いは見られない。	○	虐待防止への意識がうすれないよう定期的に会議の課題として取り組んでいきますまた虐待についての意識を高め1人で判断せず見過ごさずしていく

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制			
12	○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約の際ご家族より入居に関して分からないことは質問していただき理解・納得ができるよう心がけています。	
13	○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	重要事項説明書に苦情窓口を記載し又要望ノートを設置している。又常日頃から利用者の意見を聞き可能な限り反映できるよう心がけている。	
14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	毎月家族通信と金銭出納帳等を個別に郵送、面会時に報告している。急な変化があった時は随時電話等で報告しています	
15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	重要事項説明書に苦情窓口を記載し又要望ノートを設置している。又常日頃から面会時に意見を聞き可能な限り反映できるよう心がけている。	
16	○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	毎月の会議時に行っている。会議に参加できない者は提案等があれば専用用紙を提出している。	
17	○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	状況に応じ職員の勤務時間を調整している	

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
18 ○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	定期的に運営者と職員が話し合える場を設け職員からの提案も聞き入れて双方が理解できるように努め離職を最小限に抑えている努力はしているも十分とはいえない	○	以前よりは離職は抑えられているがもう少し蜜に職員と運営者がいつでも会話できる状況に努めていきたい
5. 人材の育成と支援			
19 ○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	事業所独自の勉強会を行っている又法人外の研修がある場合は回覧をまわし自ら進んで参加できるようにしている	○	まだまだ十分な参加とはいえないので全スタッフが専門職のスキルアップを目指し、研修に参加していきたいと思います
20 ○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	市町村主催の交流に参加しているがまだまだ十分なネットワークとはいえない	○	今後地域の同業者との交流を深めサービスの向上を目指していきたいと思います
21 ○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	いつでも話し合える体制で取り組んでいるつもりであるが職員は十人十色で十分とはいえない	○	今後も少しでも軽減できるようスタッフと話し合っていきたい
22 ○向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	運営者は出来るだけ職員との会話に心がけ把握に努めている		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅱ. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援			
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応			
23	○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	面接時ご本人の状況により出来る限り話を聞き取るように努めています	
24	○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	利用に至るまでにできるだけ多くご家族の望んでいることなど聞き取れるように努めています	
25	○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	身体的状況やおかれている立場を総合的に考慮し当事業所でのサービスが本人にとって適切かどうか判断するように努めています	
26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	おためし体験入居を実施しており又入居すぐのご利用者についてはサービス優先よりも状態に応じ雰囲気馴染めるようご家族と相談しながらおこなっている	
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援			
27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	利用者個々の特性を活かせるような場面を作り、共有する時間をもっている	○ まだまだ活かすことができないご利用者もいるのでご本人やご家族からの情報集収に努めていきたい

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
28	○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	電話や面会時にご本人の状況についてお伝えしている又その都度ご家族の意向を聞きサービスに取り入れるようにしている		
29	○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	ご本人とご家族のこれまでの家庭環境等を聞き取り状況を把握するようにしています又よりよい関係が継続できるよう職員が間に入り配慮している		
30	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	気軽に友人や親類の方々も面会できるようにしている又ご本人が過ごしてきた思い出を話せるきっかけを引き出し懐かしむ気持ちを大事にしている		
31	○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	ご利用者それぞれの心身状況等知っていただきお互いに助け合えるようにしています		
32	○関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	ご家族やご利用者の状況に応じ(入院・退居等)伺えるチャンスには関係をもてるよう心がけています		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント			
1. 一人ひとりの把握			
33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日頃の生活の会話の中でご本人の希望等を把握しています。又困難な方はご家族よりこれまでの暮らしぶり等をお聞きし参考にしています。	
34	○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	ご本人やご家族から聞き取りを行い把握するよう努めています	
35	○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	毎日の生活の中での変化に注意し、把握に努めています。又変化があった時には他の職員・看護師・介護支援専門員等に報告しています	
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し			
36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	ご本人・ご家族の希望を踏まえ職員の日々の気付きや提案を会議やカンファレンスで話し合い、介護計画に反映している	
37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	2ヶ月毎にカンファレンスを行いニーズに変化があった場合変更している。またご家族には3ヶ月毎のモニタリングに確認を行っている	

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
38	○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	日々の様子やケア実践等個別記録に記入し情報を共有している	○	もう少し十分に情報共有できるよう記録の書き方等の見直しを行っていききたいと思います
3. 多機能性を活かした柔軟な支援				
39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	ご本人の状況を踏まえ日々の変化に十分気を配り柔軟に対応できるよう心がけています		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働				
40	○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	現在は協力し得ていない	○	運営推進会議を通しご利用者の意向や必要性に応じ今後取り組んでいきたい
41	○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	他のサービスを利用するための支援は特に行っていませんが今後必要に応じ出来る範囲の支援は行っていきます		
42	○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	現在地域包括支援センターと協働していることはありません		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
43	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>ご本人の既往歴や現在の主病に応じかかりつけ医と話し合い又ご家族の希望される医療体制を尊重し適切な医療が受けられるよう支援を行っています。月に1度健康管理のため往診や必要に応じ受診介助を行っています</p>	
44	<p>○認知症の専門医等の受診支援</p> <p>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している</p>	<p>専門医ではないが必要に応じ医師に相談して必要な支援は行っています</p>	
45	<p>○看護職との協働</p> <p>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている</p>	<p>専任の看護師が勤務しており看護師を中心に日常の健康管理を行っています又受診時は看護師が必ず同行しています</p>	
46	<p>○早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している</p>	<p>入院した場合病状や退院時期退院後の注意点等を病院の担当者と話し合いを行っている</p>	
47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>普段から家族等と話し合いも一人ひとりの置かれている状況が異なることもあり具体化した話し合いまでに至らない</p>	<p>○ 今後ご家族と重度化の場合の方針も取り入れていきたいと思います</p>
48	<p>○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p>	<p>現在そのような取り組みはなされていない</p>	<p>○ 今後の備えとして一人ひとりに対し重度化した時の事業所のできること・できないことを見極め、把握していけるように努めていきます</p>

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
49	<p>○住み替え時の協働によるダメージの防止</p> <p>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている</p>	退居の際には、グループホームでの生活の様子や必要事項の情報を提供しています	
<p>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1) 一人ひとりの尊重</p>			
50	<p>○プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	ご利用者一人ひとりの性格等をしっかりと把握し、言葉や対応に気をつけています。記録等の取り扱いに注意するよう申し送りを行っています	
51	<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>	ご利用者の思いや自己決定できる支援方法を行っている	
52	<p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	メリハリのある生活を送っていただくために基本的な1日の流れは確保していますがその日一人ひとりのペースに合わせて自由に時間を過ごせるよう支援しています	
<p>(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</p>			
53	<p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている</p>	毎日の服装はご利用者と一緒を選択して決めていきます又身だしなみについても適切になるよう必要に応じて声をかけています	

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
54 ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	ご利用者個々のADLに合わせ一緒に行っている		
55 ○本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	状況に応じ要望をお聞きし取り入れています		
56 ○気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	一人ひとりの排泄パターンを把握し紙おむつやパット等を使用している人にも声かけによりトイレで排泄できるように支援しています		
57 ○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	危険リスクを考えると十分な希望とは言えないが可能な時間帯の中でご利用者の希望を叶えられるように努めている		
58 ○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	ご利用者一人ひとりの睡眠パターンを把握し、安心して気兼ねなく眠れるように努めています その日の睡眠状態により日中の休息も出来るよう支援しています		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援			
59 ○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	日常的にご利用者の能力に応じた活動を共にしています。 ご利用者の活かせることを把握し(食事作り・盛り付け・掃除。みずやりなど)ご利用者の負担にならないよう配慮しています		


項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
60	<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>あくまでもご利用者の力量に応じて可能なご利用者のみ本人が管理している それ以外は事務所で預り対応している。預かっているご利用者については買物など使う機会を提供している</p>		
61	<p>○日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>	<p>ご利用者のその日の体調に合わせ希望時は戸外に出かけられるよう努めています</p>		
62	<p>○普段行けない場所への外出支援</p> <p>一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している</p>	<p>毎月の行事、個別対応、誕生月のご利用者の要望に応じている又いつでもご家族と出かけられるようにしている</p>		
63	<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている</p>	<p>希望時必要に応じ行っている</p>		
64	<p>○家族や馴染みの人の訪問支援</p> <p>家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している</p>	<p>職員も会話に参加したりお茶をお出ししたりしています又お帰りになる際には再度気軽に訪問できるような雰囲気作りに努めています</p>		
(4) 安心と安全を支える支援				
65	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>身体拘束は原則として行っていない</p>		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	安全第一に考えている為鍵をかけないケアは取り組んでいないがご利用者が希望した時は可能な限り開けるように努めている		
67	○利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	日中は複数人数なので常に目が行き届くようにしています。夜間は1フロア1人対応で十分とは言えないが常にご利用者に目が行き届くよう見守りながら業務に当たっています		
68	○注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	ご利用者個々のADLに応じ配慮している		
69	○事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	日々のご利用者個々のADLに応じ配慮している		
70	○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	勉強会にて実施。 ご利用者の状態が悪化しそうな状態時には予測できる事態を考え医師や看護師・職員で話し合いを行っています		
71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	現在は実施できていませんが5月に予定していますそれに備え非常階段の昇り降りの練習を行っています	○	非常事態に備え今後定期的に避難訓練等を行えるようにして行きたいと思っています

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
72	<p>○リスク対応に関する家族等との話し合い</p> <p>一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にした対応策を話し合っている</p>		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援			
73	<p>○体調変化の早期発見と対応</p> <p>一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている</p>		
74	<p>○服薬支援</p> <p>職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている</p>		
75	<p>○便秘の予防と対応</p> <p>職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる</p>		
76	<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている</p>		
77	<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
78	○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	予防接種を受けたり手洗い・うがいを実施している 感染症マニュアルも作成しており特に流行する時期には職員に伝達し予防に努めている		
79	○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	常に台所の整理整頓(冷蔵庫内も含め)調理器具の消毒を行い予防に努めています		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり				
(1) 居心地のよい環境づくり				
80	○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	既存の建物の作りから十分とは言えないが訪問者が来られた時にはすぐに対応し気軽に安心して出入りできるように努めています。 また玄関先には花を植えたりベンチを設置し工夫はしています		
81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	窓にはカーテンを付け光を調整しています。 その季節のはり絵等かべに貼ったり音楽をかけ又散歩の途中で摘んできた草花を生けたりして工夫をしています		
82	○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	既存の作りから十分ではないがご利用者なりに思い思いに過ごされています		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好み のものを活かして、本人が居心地よく過 ごせるような工夫をしている	安全を考慮しなるべく好みの物を使用してい た だ い て い ま す		
84	○換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよ う換気に努め、温度調節は、外気温と大 きな差がないよう配慮し、利用者の状 況に応じてこまめに行っている	その都度と朝夕の掃除の時に換気を行って い ま す 温 度 調 整 に つ い て は 定 期 的 ご 利 用 者 に 声 か け を し て 確 認 し て い ま す		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり				
85	○身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活か して、安全かつできるだけ自立した生活 が送れるように工夫している	現在入居されているご利用者は自立した 生 活 か つ 安 全 に 生 活 を 送 っ て お ら れ ま す が ま だ 十 分 と は 言 え な い 又 今 後 の こ と を 考 え る と 改 善 は 必 要 と 思 わ れ ま す	○	運営者と相談しながら改善に向けて検 討 し て 行 き た い と 思 い ま す
86	○わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混 乱 や 失 敗 を 防 ぎ、 自 立 し て 暮 ら せ る よ う に 工 夫 し て い る	居室の入口に本人の写真を貼りわか り や す く し て い ま す		
87	○建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が 楽 し ん だ り、 活 動 で き る よ う に 活 か し て い る	玄関先に花を植え、東側に野菜等を 栽 培 し 収 穫 し て い ま す		

( 部分は外部評価との共通評価項目です)

V. サービスの成果に関する項目		
項目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	○ ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない ご利用者から以前よりよくなったとの声が聞けていますし、ご家族からも聞けています。しかし職員側から判断するとまだまだ十分とは思っていない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○ ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない レク活動の前後とオヤツ時は職員も一緒にお茶を飲んだりゆったり過ごす時間があります
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない 基本的な1日の時間の流れはありますが時間は自由に使っていただいています。また可能な時間の範囲の中で食事・入浴・就寝・起床・外出など本人に選択してもらっています
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない 以前より会話も増え、笑顔も増えています
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない 敷地外の散歩はお天気や身体状況によりますが週に数回、また毎月の行事で車を利用し外出しています。また個別対応や誕生日の方は要望される場所へ出かけています
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない 健康面ではほぼ全てのご利用者が不安なく過ごされています。日々のご利用者の行動パターンを把握し危険なことを見極め対応するように努めています
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない 身体的・精神的に変化がある時はその都度職員で話し合い対応を考え支援しています
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○ ①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない 以前に比べご家族との会話もたくさんできていますし、いろんな話をできるようになっています
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○ ①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない ご家族は週に1度のペースで面会に来られている方が多いです

項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	○	①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない 事業所の状況を報告し、また今後の取り組みを理解し協力者が増えたこと
98	職員は、生き活きと働けている	○	①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない ご利用者がよくなったことが目に見えて変化に現れてきているので職員も自分にこのように思い楽しく業務についているそれによってご利用者も明るくなっているただ新人職員もいるので新人職員についてはまだそのような余裕はないように思います
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない 以前よりご利用者との会話を多く持ち本人の希望や気持ちを理解するよう心がけて取り組んでいますし、ご本人やご家族からも感謝の言葉も増えています
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない 以前よりご家族との会話を多く持ち、できる限りご本人の状況をお伝えするようにしています。又”安心”という言葉も聞けていますがまだ十分ではないのでこれで満足せずに今以上にサービスの向上に努めて行きたいと思います

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)